

2020年9月1日発行



熊本県地域福祉メールマガジン  
【みんなでたのしく輪になって】 No.135

発行：熊本県健康福祉部健康福祉政策課地域支え合い支援室



熊本県の地域福祉情報を届けるメルマガです。  
地域福祉に関するタイムリーな話題を提供していきます。

＋・・・・・・・・・・・・・・・・目次・・・・・・・・・・・・・・・・＋

—…お知らせ…—

■ **熊本県地域福祉総合支援事業補助金の募集について！**

---

当地域支え合い支援室が毎年実施しております、地域福祉活動（事業費、施設整備）に対する補助事業について、募集開始しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで活動する団体を支援します。

**応募（申請）締切は9月25日（金）です。**

**※ただし、9月18日（金）までに事前相談が必要です。**

[助成概要]

- (1) 地域の縁がわ、地域ふれあいホーム施設整備費補助（ハード補助）
  - ①地域の縁がわ施設整備：補助率 2/3、上限 1,000 千円
  - ②地域ふれあいホーム施設整備：補助率 2/3、上限 2,500 千円
  
- (2) 地域福祉支援計画の推進に寄与する事業に対する補助（ソフト補助）  
補助率 2/3、上限額 1,000 千円
  - ①見守り活動、②配食・会食サービス、③買い物支援、
  - ④生涯現役社会を支えるための健康づくり事業、⑤学びの縁がわ事業、
  - ⑥その他、地域福祉支援計画の推進に寄与する事業
  
- (3) 被災地コミュニティ再生等支援事業
  - ①地域の縁がわ施設整備 補助率 3/4、上限額 2,500 千円
  - ②地域ふれあいホーム施設整備 補助率 3/4（上限額は同じ）
  - ③地域福祉活動事業 補助率 3/4、上限額 2,000 千円

詳しくは、熊本県のホームページ（下記URL）でご確認ください。

[http://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_27420.html](http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_27420.html)

---

## メルマガの配信について

---

▲▽メルマガ配信希望の方は、下記によりご登録ください。▽▲

### 【登録方法】

- 1 下記の登録用メールアドレス宛に、必要事項を記載したメールを送信してください。
- 2 県地域支え合い支援室で登録を行います。
- 3 「グループ参加のお知らせ」メールが届きます。
- 4 今後は、「kuma\_fukumachi」からメールが届きます。

★ 登録用メールアドレス

[kuma\\_fukumachi@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:kuma_fukumachi@pref.kumamoto.lg.jp)

★ 登録用メールアドレスに記載する必要事項

- 1 事業所・団体名
- 2 代表者名
- 3 住所
- 4 連絡先電話番号
- 5 登録するメールアドレス

▲▽メールマガジン配信先の変更や配信停止は▽▲

変更事項、事業所・団体名、連絡先を記載のうえ、登録用メールあてに、件名に【変更】又は【停止】と記載して、送信ください。

▲▽メルマガ登録団体からのお知らせについて▽▲

- ・地域福祉の推進に資すること
- ・政治性・宗教性のないこと
- ・営利性のないこと
- ・団体の取組みのPRに終始するものでないこと

等の条件を満たすものについては、登録団体からのお知らせ等を掲載する

ことができます。掲載事項、事業所・団体名、連絡先を記載のうえ、登録用メールアドレスあてに、件名に【掲載希望】と記載してお送りください。

▼ メルマガに関する問合せ先 ▼

熊本県健康福祉部健康福祉政策課地域支え合い支援室

TEL 096-333-2201 FAX 096-384-9870

メルマガに関する問合せ先

E-mail : [kuma\\_fukumachi@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:kuma_fukumachi@pref.kumamoto.lg.jp)

▼メールマガジンバックナンバーはこちら▼

[http://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_3136.html](http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_3136.html)

-----編集後記-----

新型コロナウイルス感染症の世界的流行で、不安・不自由な生活を余儀なくされている方、「地域の縁がわ」などの地域福祉活動を休止・縮小されている方が多いことと思います。

感染症は「見えない敵との戦い」と表現されることが多いですが、新型コロナウイルスは主に人から人への飛沫、接触により感染します。手洗いの励行や咳エチケット、3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるなど、「新しい生活様式」を取り込みながら、「地域の縁がわ」をはじめとする身近な地域福祉活動に取り組んでみませんか。

「見えない敵」と恐れるより、私たち一人ひとりが行動に気を配ることで拡大を防止できると考え、ともに頑張りましょう。

-----